



さちが丘小学校 学校だより

若竹

8・9月号

平成30年8月27日
横浜市立さちが丘小学校
校長 中澤 道則
TEL.361-0777 FAX.361-0787

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

支え合う社会に…

学校長 中澤 道則

8月1日、旭公会堂で「ジュニア・ボランティア就任式」があり、私も参加させていただきました。さちが丘小学校からの参加は総勢27名。この活動は今まで5年生中心に希望者を募って参加してきたのですが、昨年度参加した5年生（つまり今の6年生）から「ぜひ6年生になっても参加したい！」という強い要望があり、今年度は5・6年生が参加することとしました。一つの学校からこれだけの人数が参加するというのはなかなか珍しいことだと思います。就任式ではボランティア全員の名前が呼ばれ、代表の児童が壇上で下田区長からバンダナをいただきました。

このジュニア・ボランティア。民生委員さんにサポートしていただきながら、地域活動ホームを訪問したり街頭募金を行ったりと様々なボランティア活動を行います。子ども達が社会に役立つ喜びを直接感じることでできる貴重な活動で、この活動が終わった時の子ども達の成長が今から楽しみです。



ボランティアと言えば、今年は西日本の豪雨災害に大阪府北部地震、台風12号による災害など実の多くの天災に見舞われ、そのたびに多くのボランティアの方々が被災地支援に赴き、復旧活動に力を尽くしていることが報道されました。自然災害ではありませんが山口県で行方不明になった子どもを探し出してくれたのもボランティアの方でした。

古くは関東大震災から阪神淡路大震災、東日本大震災と、日本は度々大きな災害に見舞われてきました。そのたびに多くのボランティアの方々が被災地を訪れ、皆で支え合いながらそれらの災害を乗り越えてきたのです。（もちろんまだ途上のものもありますが…）

9月1日は「防災の日」。地域ではその日に防災訓練が行われます。学校でもその前日に総合防災訓練を行います。災害に対する備えを怠らないよう努めていきたいものです。

大きな災害が訪れることが予測される中、そして少子高齢化がますます進むであろうこれから…。子ども達が生きるこれからの社会ではますます「支え合う」ことが大切になってきます。そんな「支え合う社会」の担い手がまさに今の子ども達なのです。私たちもまた、そのような視点を大切にしながら教育活動を進めていきたいと考えています。

夏休みが終わり、さち小に子ども達の元気な笑顔が帰ってきました。例年にない猛暑にも負けず、元気に登校してくる子ども達。今月も充実した教育活動を推進するべく、教職員一同、努めてまいります。地域、保護者の皆様のご支援、ご協力、宜しくお願いします。